

第20回日本環境会議 アジア国際環境会議

松江大会

全体テーマ

21世紀の環境再生のために

アジア国際環境会議

2002年3月29日(金)

韓国・中国・台湾・日本からの
最新報告(逐次通訳)



日本環境会議

2002年3月30日(土)～31日(日)

見学ツアー(中海干拓事業中止跡地、古代出雲遺跡、島根原発など)

記念講演「巨大技術・社会制度としての化学物質」

立川涼(愛媛大学名誉教授/ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議代表)

基調講演「環境再生の理念と政策」

寺西俊一(一橋大学教授)

第1～4分科会

全体会

会場：松江テルサ (JR松江駅北口より西へ徒歩1分)

資料代：1,500円

【大会事務局】〒690-8504 松江市西川津町1060 島根大学法文学部 日本環境会議実行委員会

電話/Fax：0852-32-6137 E-mail：uezono@soc.shimane-u.ac.jp 担当：保母・上園

主催：日本環境会議(JEC)

後援：日本弁護士連合会・日本生活協同組合連合会・日本自然保護協会・島根県弁護士会

【プログラム】

3月29日(金) アジア国際環境会議

国際会議(13時~18時30分) 逐次通訳

開会挨拶(淡路剛久・立教大学教授)

基調提案:「アジア・日本における環境政策の課題」(吉田文和・北海道大学教授)

報告

- (1)韓国における環境問題の今日的課題(金丁勳/Kim, Jung-Wk・ソウル大学教授)
- (2)韓国の持続可能な電力産業構造へ向けて(林星辰/Leem, Sung-Jin・全州大学教授)
- (3)中国における環境問題の今日的課題(王曦/Wang Xi・武漢大学教授)
- (4)中国における西部大開発と生態建設(胡霞/Hu Xia・中国人民大学助教)
- (5)台湾における環境問題の今日的課題(邱文彦/Chiau, Wen-Yan・国立中山大学副教授)
- (6)韓国における米軍基地による環境破壊(金宗燮/Kim, Jong-Sub・全北郡山米軍基地を取り戻す市民の会事務局長)

3月30日(土) 日本環境会議

見学ツアー(8時30分~12時)

Aコース: 中海干拓事業中止跡地 - 妻木晩田遺跡(鳥取県)

Bコース: 田和山遺跡(松江) - 県立宍道湖自然館(ゴビウス) - 宍道湖グリーンパーク(野鳥観察)

Cコース: 島根原発 - 中海干拓事業中止跡地

全体講演(13時15分~15時)

記念講演:「巨大技術・社会制度としての化学物質」

立川涼(愛媛大学名誉教授/ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議代表)

基調講演:「環境再生の理念と政策」

寺西俊一(一橋大学教授)

第1・2分科会(15時15分~18時15分)

第1分科会「自然環境と文化環境を活かすまちづくり(1) - 地方都市と農村の環境再生 - 」

座長: 磯野弥生(東京経済大学教授)・高野孝治(弁護士)

- (1)自然と文化の多様性を活かすために(磯崎博司・岩手大学教授)
- (2)妻木晩田・田和山遺跡の保存と里山再生(田中義昭・島根大学元教授)
- (3)林業と里山の活用(八木俊彦・鳥取大学助教)
- (4)台湾の廃棄物対策(張祖恩/Chang, Juu-En・台湾行政院環境保護署副所長)

第2分科会「水環境の再生政策を探る - 干拓事業とダム問題 - 」

座長: 畑明郎(大阪市立大学教授)・相崎守弘(島根大学教授)

- (1)川辺川ダムの環境問題(緒方俊一郎・清流球磨川川辺川を未来に手渡す流域郡市民の会会長)
- (2)有明海異変と再生への展望(東幹夫・長崎大学教授)
- (3)韓国の干拓反対運動とその教訓:セマングムと始華湖の事例(金露南/Kim, Je-Nam・緑色連合)
- (4)宍道湖・中海干拓中止と再生の課題(竹下幹夫・(財)宍道湖・中海汽水湖研究所事務局長)

懇親会(18時30分~20時30分)

3月31日(日) 日本環境会議

第3・4分科会(9時~12時)

第3分科会「自然環境と文化環境を活かすまちづくり(2) - 工業地域と都市の環境再生 - 」

座長: 塩崎賢明(神戸大学教授)・傘木宏夫(あおぞら財団研究主任)

- (1)アメニティとまちづくり(西村幸夫・東京大学教授)
- (2)環境再生とまちづくり~川崎公害裁判の意味から~(篠原義仁・川崎公害裁判弁護団事務局長)
- (3)水島工業地域の環境再生計画づくりを目指して(森瀧健一郎・水島地域環境再生財団理事長)
- (4)市民運動からまちづくりへ(宗田好史・京都府立大学助教)

第4分科会「エネルギー政策の転換を探る - 原発から自然エネルギーへの転換 - 」

座長: 長谷川公一(東北大学教授)・芦原康江(島根原発増設反対運動代表)

- (1)日本の原発問題(大島堅一・立命館大学助教)
- (2)台湾の原発問題(王塗發/Wang, To-Far・国立台北大学教授)
- (3)韓国における核エネルギー利用と反原発運動(梁媛瑛/Yan, Won-Young・環境運動連合)
- (4)バイオ・エネルギー~エネルギー選択と社会認識~(小池浩一郎・島根大学助教)

全体会(12時15分~13時)

まとめ(永井進・法政大学教授)

大会宣言の採択

都合によりプログラムの内容を変更することがありますので、予めご了承下さい。

大会参加申込書は、日本環境会議のホームページに掲載されています。 < <http://www.einap.org/jec/> >